

第 196 回 役 員 会 議 事 録 ( 要 録 )

平成25. 10. 29 (火) 15:02 ~ 16:15

場 所 : 法人本部棟5F3会議室

出席者	浅原, 坂越, 上, 岡本, 茶山, 平野 以上役員 6名
欠席者	吉田
オブザーバー	西口, 間田, 江坂, 佐藤, 富永, 平川, 神谷, 河村

(報告)

1. 東広島地区運営支援体制の検討について ----- 資料1  
(学長報告)

第193回役員会で継続検討事項としていた東広島市地区運営支援体制の支援組織の位置付け等について報告があった。今後、部局長等意見交換会等において、方向性について意見を集約のうえ、原則として、平成26年4月から実施する方向で、具体の調整を進めることとした。

2. 各室報告 ----- 資料2

各担当理事及び副学長から、各室の課題に関する進捗状況等について報告があった。

(意見交換)

1. 平成26年度電子的学術情報資料費について  
(富永副学長(図書館担当)説明)

電子ジャーナル・データベースの電子的学術情報の資料費は、毎年度値上がりしているが、平成26年度については急激な円安の影響を受け、前年度に比べて大幅に値上がりすることが予想されている。全国的な解決を図るとともに、本学としても契約に当たって努力をしているが、前年比約38,000千円増加する旨説明があった。

2. 平成25年度補正予算について  
(平野理事(財務・総務担当)説明)

平成25年度補正予算(案)について、資料に基づき説明があり、次回開催予定の経営協議会へ付議することとした。

- ・ 収入補正予算については、在籍者数等減少の影響により減となるものの、診療単価の増等による病院収入の増や、補助金収入及び施設整備費補助金の増などにより、23億円余りの収入補正額となる。
- ・ 支出補正予算については、共通人件費の増や当初予算配分以降に生じた新たな支出事項の増があるが、全学共通運営経費や特別事業経費の減などにより、同額の支出補正額となる。

3. 平成26年度予算編成の基本方針について  
(平野理事(財務・総務担当)説明)

平成26年度予算編成の基本方針(案)について、資料に基づき説明があり、次回開催予定の経

営協議会へ付議することとした。

- ・ 研究力強化の取組として、TA・RA経費については大学改革促進係数による削減対象外としている。
- ・ 各部局の総枠予算の内、平成22年度から24年度における各部局の共通予算の決算残の状況を踏まえ、部局総枠予算の一部を執行留保する。
- ・ 留学生等学生支援経費として、当初予算で積算する部局長裁量経費（教育）において、留学生支援制度の有無等を基礎とする積算事項を追加し、留学生支援経費分として積算する。

以上（資料添付略）